

かつて、人のいのちは地球より重  
い」と言った総理大臣がいた。建前  
では皆「この世の中にいのちより大  
事なものはない」という。日本人の  
いのちに対する定義の中に「胎児」  
は入っていないのだろうか。

1973年、現在の中央教育審議  
会が創設される前、その準備段階で  
設置された総理大臣の諮問機関「文  
化と教育に関する懇談会」の席上、  
委員の1人だった

NHKアナウンサー

I（当時）の鈴木健

二さんがこんなこと

を発言していた。

「胎内に受精卵が

着床した瞬間、生命は誕生し、この  
時点からすべての人間はあらゆる  
種類の良い教育を受ける権利を持  
つ」『生命尊重ニュース』より

確かに生命は胎内から始まって  
いる。戦前、生まれた日を1歳の誕  
生日としていたのは、  
お腹の中にいた十月  
十日もちゃんと年齢  
にカウントされてい  
たからだ。



## 年間18万人、 一日500人のいのち

『生命尊重ニュース』を発行して  
いる生命尊重センターが今、思い  
切ったことを提起している。中絶を  
合法化した1948年7月13日を  
逆手にとって、その日を「生命尊重  
の日」に制定しよう、と。

中絶は、やむを得ないケースもあ  
ると思う。だから頭ごなしに「悪  
」と言っているのではない。「こんな  
悲しいことはない」と言っているの  
だ。

「生めない」

「育てられない」

「い」という現実

や不安がある

ことを考える

と、そこに何ら

かのサポートがあつたら、年間約  
18万人、1日約500人の赤ちゃんの  
大半は、生まれてくることができ  
る。出生率の向上や子育て支援は今  
や政治の最重要課題の一つである。  
これらの問題に取り組むとき、どう  
かこの数字を前面に出して議論し  
ていただきたい。

（『みやざき中央新聞』

H28年7月18日・社説より）

## 7月13日を「生命尊重の日」に

「生命尊重の日」ができれば、  
日本が変わる！

「生命尊重の日」を国民の日に  
—これが成ったら日本が変わっ  
ていくと思います。家庭でも学  
校でも職場でも、一年に一回、  
カレンダーを見て「そうだ！」  
と思えば「生命を大切に」が  
根底の教育に繋がっていきま  
す。その為にも、「ワン＆オンリ  
ー会」を続けてまいります。

（幼稚園顧問 大滝順子）

子どもは授かりものを  
思い起す日として

日々子育てに追われてい  
ると「授かりもの」という  
ことをつい忘れて怒ってし  
まうことが多々あります。  
生命尊重の日に改めて「子  
供は神様からの授かりも  
の」ということを考えなが  
ら子育てしていきたいと思  
います。（五歳児のママ）

### いのちの始まりから、 すべてのいのちが大切にされる 心豊かな社会へ

ようこそ、赤ちゃん。  
お腹の中からはじまる  
小さな命には  
はかり知れない  
可能性が  
秘められています。



芽生えたときから  
「おめでとう」と温かく迎え、  
「産んでくれてありがとう」の言葉が  
こだますような家庭・町・社会を！



平成29年度

生命尊重ブロック研修会 (近畿・東海・中国・四国会場)

おなかの

赤ちゃんとお母さんを

特別講演

# 「すべてのいのちに 素敵な出会いを」

— 一輪の花となって咲く —

購読者500人からの飛び込み営業で  
17000人のハートをつかみ読者に!



みやざき中央新聞 社長

## 松田くるみ 氏

【PROFILE】

岐阜大学農学部卒業。国際交流  
ILS 勤務。MRT ラジオ「暮らしのレ  
ーダー」アシスタント、日大高校講  
師を歴任。平成5年有限会社宮崎中  
央新聞社専務取締役。平成25年に  
株式会社宮崎中央新聞社代表取締  
役に就任、現在に至る。著書に「男  
と女の夢未来」(鉦脈社出版)

活動交流

7月13日を  
わが町の「生命尊重の日」に!



ワン&オンリー会 (兵庫)



街頭キャンペーン (京都)



温かく迎える町づくりへ!

日程

平成29年 **4月8日** 土

時間

10:30~15:00 (受付 10:00)

場所

**あすてっぷKOB E**

神戸市中央区橋通 3-4-3 (電話:078-361-6977)

参加費

**1000円** (昼食込み)

託児あり・要予約



(JR「神戸駅」徒歩7分 / 神戸市営地下鉄  
「大倉山駅」徒歩3分)

主催) 生命尊重センター  
問合せ) 円ブリオ神戸

共催) 近畿・東海・中国・四国 ブロック研修会実行委員会  
TEL 06-6421-0065